

【助産診断・技術学】

科目名	助産診断・技術学Ⅲ 産褥期・新生児	講師名	① 専任教員 (23)	学年	1	履修期	第1学期
単位	2単位		② 岡山医療センター助産師 (6)				
時間数	45時間		③ 専任実習指導者 (6) ④ 岡山医療センター看護師A (8) ⑤ 岡山医療センター看護師B (2)				
講師実務経験	講師①助産師としての実務経験あり						
授業概要	産褥期・新生児における助産過程の展開に必要な診断と技法および助産の実践に必要な基本技術を習得する。						
授業科目目標	1. 正常な産褥経過を理解し、正常からの逸脱の予防と異常の早期診断を行い、正常な産褥経過を促進するための知識と技術を習得できる。 2. 正常経過にある新生児の診断と正常逸脱状態にある新生児、低出生体重児、早産児のアセスメントとそのケアが理解できる。						
授業内容	講師① 23時間 (試験1H含む) 第1～3回 1. 産褥期の助産診断と助産過程の展開 (演習) 講師② 6時間 第4回 2. 産褥期の助産ケア 第5～6回 3. 産褥期の正常からの逸脱の診断とケア 講師③ 6時間 第7～8回 4. 心理・社会的問題をもつ褥婦のケア 第9回 5. 産褥期の臨床推論 講師④ 6時間 第10～12回 6. 新生児の助産診断と助産過程の展開 (演習) 第13～14回 7. 新生児の助産技術 (演習) 講師⑤ 8時間 第15～18回 8. ハイリスク新生児の診断とケアの実際 1) ディベロップメンタルケア 2) 急性期のケア 3) 回復期～成長期のケア 講師⑥ 2時間 第19回 4) 退院にむけてのケア 講師⑦ 6時間 第20～21回 9. 新生児の臨床推論 第22回 沐浴技術テスト 終了試験 1H					講義 (事例演習) 講義 講義 演習 講義 (事例演習) 演習 講義 講義 演習 技術テスト	
評価方法	1. 筆記試験 80点 (講師① 40点 講師② 10点 講師③ 10点 講師④⑤ 20点) 2. 沐浴技術テスト 20点						
テキスト	助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ 分娩期・産褥期 医学書院 助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ 新生児期・乳幼児期 医学書院 新生児学入門 第5版 医学書院 助産師基礎教育テキスト第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア 日本看護協会出版会 マタニティ診断ガイドブック 第6版 医学書院						
参考書	今日の助産 南江堂 産科診療ガイドライン2020 助産業務ガイドライン						
学生へのメッセージ	本講義では、看護学科での知識と技術の習得を基礎とし、より高次の診断と技術について根拠をもとに学習します。そのため、看護学科で、産褥期の母子を一体としたアセスメントがおこなえるようになっておくことがのぞまれます。						

【助産診断・技術学】